

事務事業評価シート 平成 27 年度事後評価・決算

平成 29 年 2 月 22 日時点

事務事業名				コード	39300	地域子ども教室事業	予算科目	会計	款	項	目	事業種別	社会教育班
基本施策				14	青少年の健全育成	根拠法令	特になし	一般	10	4	1	☒ 主な事業（重点施策）重2	
施策の展開				28	青少年の健全育成の推進	戦略事業	140	地域子ども教室事業				☐ 国土強靱化地域計画	
施策の展開						戦略事業						☐ 新市建設計画	
												☒ 定住自立圏構想	
												☐ 主要事業	

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間		② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない		③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状		④ 事務事業に関する課題・環境の変化		⑤ 事務事業に対する住民からの意見等	
☒ 単年度繰返 ☐ 平成 年度～ ☒ 開始年度不詳 ☐ 期間限定複数年度 平成 年度～ 平成 年度まで		・小学校3年生から6年生までを対象に、平日は、市内15校で万華鏡、キーホルダー等の教室を開催。土日は、子ども英会話教室、子ども囲碁教室、ものづくり教室、料理教室を開催する。（教材費は参加者負担） ・講座を通して親子のふれあいや地域の方々との交流を深め、学校・家庭・地域で協力し合い、子どもたちの教育環境を充実させる。		地域の大人の協力を得て、学校等を活用し、子供たちの活動拠点（居場所）を確保し、放課後や週末等における様々な体験活動や地域住民との交流活動等を支援する。		子ども達に関わる重大事件の続発など、青少年の問題行動が深刻化しているため、学校・家庭・地域が連携を図り、教育環境を充実させる必要がある。		子どもたちが安全に安心して過ごせる子ども達の居場所づくりのため、放課後や週末等において、子どもたちのニーズに合わせて、楽しく遊びながら学べる様々な体験活動の実施を求める意見がある。	

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細(27年度の決算)		単位:千円	単位	24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(決算)	28年度(予算)
1.報奨金	380	講師謝金	千円	698	599	529	380	637
2.公演委託料等	2,739	公演事業贈い、チラシ折込手数料、公演委託料	千円	943	2,000	2,160	2,739	2,761
3.諸借上料	135	DVD借上料	千円	130	130	135	135	216
4.	0		千円					
5.	0		千円					
② 特定財源の内訳(27年度の決算)		単位:千円	事業費計 (A)	千円	1,771	2,729	2,824	3,254
1.国庫支出金	895	地域発・文化芸術創造発信イニシアチブ事業補助金	千円		1,000	2,413	895	1,365
2.都道府県支出金	0		千円					
3.地方債	0		千円					
4.その他	0		千円					
			5.一般財源	千円	1,771	1,729	411	2,359
								2,249

前年度増減理由	
---------	--

従事職員数 常時 1人 最大 2人 × 32日 = 延べ 64人

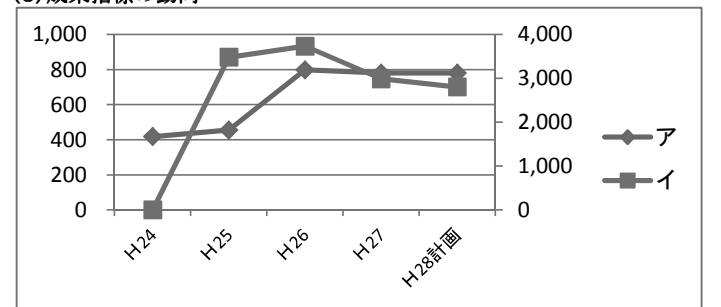
(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

手段	① 主な活動		⇒	③ 活動指標名		24年度 (実績)	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (計画)	
				単位							
	27年度実績(27年度に行った主な活動)			ア	地域子ども教室の開催回数	回	29	27	27	31	30
	地域子ども教室への参加者の募集、参加者の決定、講師との打合せ、教室の流れの確認、材料等の購入、教室の運営 公演委託事業の内容の企画・調整及び啓発			イ	地域子ども教室子ども向け講座の開催回数	回		72	73	69	70
目的	② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか)		⇒	④ 成果指標名		24年度 (実績)	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (計画)	
				単位							
	対象 旭市内の子ども(小学校3年生～6年生) ※囲碁教室のみ2年生～6年生			ア	地域子ども教室への参加人数(延べ人数)	人	418	455	798	780	780
	意図 充実した放課後を過ごし、異学年交流を通じて人間性・社会性を育む。			イ	地域子ども教室子ども向け講座への参加人数(延べ人数)	人		3,479	3,732	2,986	2,800
	対象 旭市内の未就学児・小学生										
	意図 親子のふれあい・地域間交流										

(4) 事務事業優先度評価の結果

① 成果優先度評価結果			② コスト削減優先度評価結果		
成果向上余地			コスト比率		
	かなりある	ある程度ある	下位 1/3	中位 1/3	上位 1/3
施策貢献度	大きい	②			
	普通			(5)	
	小さい				

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

評価内容	① 進捗状況	☐ 完了 ☒ 順調 ☐ 概ね順調 ☐ 停滞 ☐ 実施困難				
	【コメント】 (停滞・実施困難の場合、その理由)					
	② 成果の状況	成果指標ア	成果指標イ	数値増＝成果向上	☐ 向上 ☐ 横ばい ☒ 低下	比較
	【コメント】 (低下の場合、その理由)	成果指標イ	成果指標イ	数値増＝成果向上	☐ 向上 ☐ 横ばい ☒ 低下	ア 23年度 24年度 25年度 26年度 27年度 Δ 5 37 343 Δ 18 0 イ 0 3,479 253 Δ 746 Δ 186
③ 今年度取組事項 (今年度新たに取り組む事項について記載)		時期	内容	今後の方向性	☐ 拡大 ☐ 現状維持 ☒ 見直し ☐ 縮小 ☐ 廃止・休止 ☐ その他 ()	
		7月～12月	新しい教室としてアクアキャッチャー教室を開催する。(ペットボトルを利用した魚釣りゲーム)	平成29年度	国庫事業補助金の廃止による公演事業の見直し	